



高梁川流域を始めとした「岡山・倉敷のいいもの」をお客様へお届けして、「岡山・倉敷のファン」になってもらいたいと考え、活動している蓮見さん。そんな蓮見さんにお話をお伺いしました。

●初めて倉敷に来た際の印象はどうでしたか。

もともと大学の先輩から美観地区の話聞いたことがきっかけで、3年前に初めて倉敷を訪れました。まち歩きをしている最中に有鄰庵の存在を知り、2回目に訪れた際に宿泊しました。それから見どころ満載な美観地区が大好きになり、半年に1回ほど倉敷を訪れるようになりました。

●なぜ倉敷で地域おこし協力隊になろうと思ったのですか。

倉敷が大好きで、以前から移住できないかと考えていたからです。仕事を辞めたタイミングで、倉敷に移住したいなと考えていたので、偶然、有鄰庵のfacebookで、地域おこし協力隊の募集

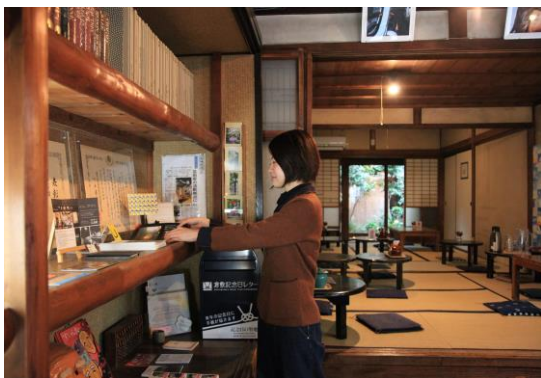
を知ることができたのは、ラッキーでした。有鄰庵の古民家や、他の地域や国から来た人が交流する雰囲気も大好きなので、地域おこし協力隊として、活動できていることは幸せです。



●現在はどのような活動を行っているのですか。

私のミッションは「岡山・倉敷のいい

もの」を見つけ出し、観光にいらしたお客様や全国の方々、さらには海外の方へ発信することです。現在、岡山県の各地へ実際に足を運び、いいものを発掘し、有鄰庵や美観堂のホームページでPRと販売をしています。美観堂とは、「岡山・倉敷の本当にいいものをお届けする」というコンセプトのお店で、こちらのお店の商品選定に携わっているのです。今後さらに多くの皆様へ、高梁川流域を始めとした岡山・倉敷のいいものを紹介していきたいです。



●今までの活動の中でおすすめのモノを教えてください。

有鄰庵オリジナル黄ニラしょうゆは、いち押しです。これは、倉敷のとら醤油と一緒に企画をし、作り上げた商品です。ぜひみなさんに味わっていただきたいです。その他、カモ井製紙の「有鄰庵オリジナルマスキングテープ」、新見の「コン猪」（イノシシのコンビーフ）もおすすめです。今後は、高梁川流域を始めとした岡山県内の生産者と協力して活動していきたいです。そのためにまず倉敷についての理解を深めたいです。

●倉敷に来られて4か月経ちますが、生活には慣れましたか。

そうですね。生活には慣れました。以前の生活と変わったといえば、通勤時間は短くなりました。今までは、電車で1時間かけて職場まで通っていましたが、今は、自宅から自転車で10分のところに通勤しているので楽になりました。あと、倉敷に来て初めて1人暮らしをしたので、それが大変ですね。特に料理には苦労しています。倉敷には、おしゃれな店が多いので、休日にはお店巡りをしたいと思っています。

●普段からいいモノを探されているのですね。

まずは、県外の方に発信していけるものを見つけるために頑張っています。今後は、地元の方が他県の方にプレゼントをする際に送ろうと思ってもらえるようなモノを見つけて、高梁川流域をPRしていきたいです。

●最後に今後に向けて一言お願いします。

倉敷市は高梁川流域連携に取り組んでいるので、高梁川流域圏域内で活動する地域おこし協力隊の仲間と協力、連携しながら、今後も、さらに高梁川流域のいいものについて情報発信をしていきたいです。そして、いいモノをお客様に楽しく満足して買っていただき、その人が日常へ戻った時にも倉敷や高梁川流域を思い出し、高梁川流域のリピーターになってもらえるような活動をしていきたいと考えています。